



イギリスでは、子どもが遊ぶことの大切さを、社会全体で考えるための取り組みがいくつも展開されています。イギリスの子どもが遊べる社会づくりの最新事情や国内の事例などを学び、子どもが遊ぶことの価値を再認識し、それぞれの立場で出来る、子どもが遊べる環境づくり(家庭・まち・社会づくり)を考えてみませんか？

イギリスに学ぶ

「子どもが遊べるまち、

社会って？・国内では？」

1 / 26
(木)

【日時】 平成24年 1月26日(木) 19:00~21:00

【会場】 ふくとぴあ(福津市健康福祉総合センター)
3階 らくらくルーム

【講師】 嶋村 仁志 さん (TOKYO PLAY 代表、NPO法人日本冒険遊び場づくり協会 理事)

【参加費】 一般 300円 Will 会員無料

【託児】 先着10名 300円 (要予約 1/19 まで、お子さんのお名前、年齢をお知らせください)

【申込み】 ①お名前 ②電話番号 ③ご職業または所属団体 をお知らせください

E-mail / otazune@npo-will.net

電話 / 090-7474-4463 (あいと) 090-1086-4150 (きのはら)

講師プロフィール

嶋村仁志（しまむら ひとし）さん

TOKYO PLAY 代表、IPA（子どもの遊ぶ権利のための国際協会）東アジア副代表、NPO 法人日本冒険遊び場づくり協会理事
1968 年生まれ

1995 年英国リーズ・メトロポリタン大学社会健康学部プレイワーク学科高等教育課程修了

1996 年 世田谷羽根木プレーパーク プレーリーダー

2003 年より川崎市子ども夢パーク、2009 年より プレーパークむさしの を中心に活動。

2010 年 たくさんの方が子どもの遊ぶ環境を豊かにするための関わりが持てるようにと、

「TOKYO PLAY」を立ち上げ、様々なプロジェクトを展開している。

翻訳書『プレイワークー子どもの遊びに関わる大人の自己評価―』（プレイ・ウェルズ&ボブ・ヒューズ著、学文社）

『グラウンド・フォー・プレイ：イギリス 冒険遊び場事始め』（ジョー・ベンジャミン著、鹿島出版会）

著書『もっと自由な遊び場を』（共著、大月書店）



会場案内

「ふくとびあ」（福津市健康福祉総合センター）

福津市手光南2丁目1-1

JR 福間駅から徒歩 15 分

西鉄手光バス停から徒歩 3 分

「JR 駅バスふくまーる」ふくとびあバス停前



Will とは・・・

特定非営利活動法人子育て市民活動サポート will

子ども・子育てに関する市民活動の広がりや深まりとともに、こどもが育ち、
大人が育ち、まちが育つと考えています。私く<I>のため、あなたく<you>のためだけで
私たちく<we>のために子ども・子育ての市民活動に参画し、くともに>環境をつくる
特定非営利法人子育て市民活動サポート will は子ども・子育て市民活動の担い手とともに
成果や課題を分かち合って、意志ある未来形<will>を大切にしながら、歩んでいきたいと思っています。



わくわくプレーパークふくつとは・・・

子どもと大人の冒険遊び場わくわくプレーパークを運営しています。わくわくプレーパークは、子どもが遊びをつくる、子どもが主役の遊び場です。街区公園では九州で初めて 2010 年に常設になった昭和公園で、ふくま郷づくりの会子育て支援部会との協働で、毎週末わくわくプレーパークを開催しています。子どもにとって遊ぶことは生きることそのもの、毎日遊べるわくわくプレーパーク、子どもが遊べるまちづくりを目指して活動しています。